

第7回 本,書店,図書館にまつわる
エピソード大賞

書店部門賞

POPから広がる世界

たなか ひな
田中 陽菜 さん

私は、書店に行くときまず最初に話題のコーナーに行き、そしてPOP書きは必ず見るようにしています。POP書きを見ることによって、普段自分が読まないようなジャンルの本も手に取るようになりました。違うジャンルを読むことによって、普段とは違う考え方ができたり、視野が広がったと感じたりすることができます。また、好きな作家さんが増え、本を手にする回数が多くなりました。私の中でPOP書きとは本と出会わせてくれるだけではありません。POP書きの中で使われている表現がとても参考になり、語彙も増えます。また、文章を書くときにその表現を真似することで、読み手に伝わりやすい文を作ることができたと何度も実感しました。POP書きの一部分に書いてあるイラストは癒やし効果もあります。こんな素晴らしいものを作ってくれる店員さんには感謝しかありません。これからもPOPを通じて、様々なジャンルの本に出会ってきたいです。